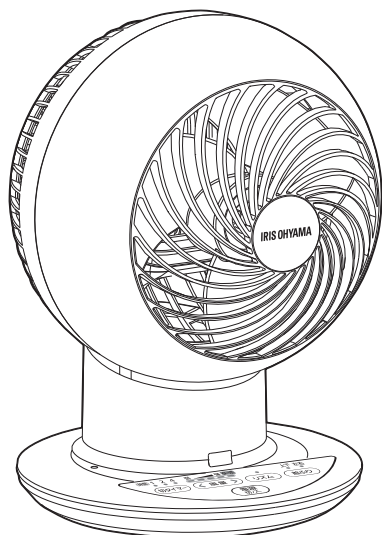


サーキュレーター

KCF-SCV151T

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	6
設置	7
各部の名称	8
リモコンの電池交換	10
音声で操作する	11

使いかた

使いかた	13
お手入れ	15

こんなときには

故障かな?と思ったら	16
仕様	18
保証とアフターサービス	18
長期使用製品について	19
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

● 分解・修理・改造しない

火災・感電・けがの原因になります。

修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



水ぬれ禁止

● 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない

● 本体を水につけたり、本体に水をかけない

火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

● 異常・故障時には、直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- ・ 異常な音やにおいがする
- ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・ 運転中時々止まる
- ・ 触れるとピリピリ電気を感じる

➡使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



● 風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない

不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



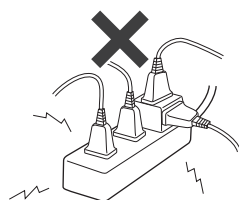
ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。

- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。



- 電源コードを抜くときはコードを無理に引っ張らない
プラグ部分を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷し、火災や感電の原因になります。

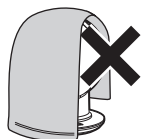
- 電源コードを傷つけない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。

安全上の注意 つづき



- 屋外では使用しない
 - 風の流れをさえぎるようなものの周囲で使用しない
 - 布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない
 - ほこり、粉塵の多い場所で使用しない
- ショートによる火災・感電の原因になります。



- スプレーをかけない（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）
 - 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、火の気のあるもの（たばこ・線香など）、可燃性のもののそばで使わない
- 火災の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない
 - 乗ったり寄りかかったりしない
- 感電やけがのおそれがあります。



- 引きずって移動しない
- 畳・床に傷がつきます。



- 水平で安定した床の上で使用する
- 不安定な場所で使用すると、転倒して、けがや周囲の物品の破損の原因になります。
- カーテンや巻き上げひもなどを巻き込まない場所へ設置する
- 周囲の物品の破損やけがの原因になります。



- 羽根や前面ガードを取り付けずに運転しない
火災・感電・けがの原因になります。



- 風を直接身体に当てない
扇風機ではありません。非常に強力な風を発生します。特に、小さなお子様やお年寄りには注意してください。体調が悪化したり健康を害する原因になります。
- 動植物に直接風を当てない
害を与えるおそれがあります。



- 本体に強い衝撃を与えない
故障して、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長時間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。

安全上の注意 つづき

リモコンの電池についての注意



- 電池を入れるときは、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意し、説明書の通りに正しく入れる
間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。
- 長期間使用しないときは電池を取り出しておく
液がもれて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。
液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。



分解禁止

- 分解しない
皮膚や衣服を損傷することがあります。
- 金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない
ショートして破裂や液もれの原因になることがあります。
- 指定以外の電池は使用しない
過熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になることがあります。
- コイン電池は絶対に充電しない
破裂・液もれにより、火災・けが・やけどの原因になります。
- 電池は、幼児の手の届くところに置かない
誤飲の原因になります。万一、電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

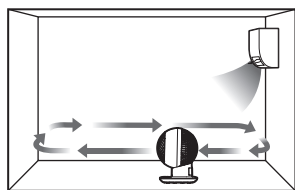
使用上の注意

廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

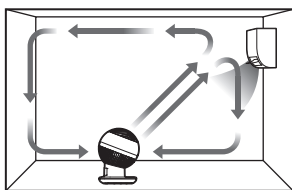
設置

障害物がなく、水平な、床やテーブルの上に置いてください。



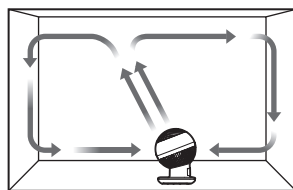
冷房使用時

エアコンを背にして、下にたまる冷たい空気を循環させると、気流ができて清涼感がアップします。



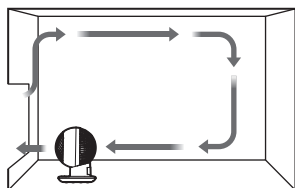
暖房使用時

部屋の角（エアコン）に風を送って、上にたまる暖かい空気を循環させ、足元を暖めます。



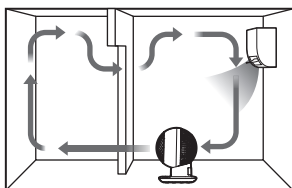
循環

天井に風を送って空気を循環させ、部屋の空気の温度むらを少なくします。



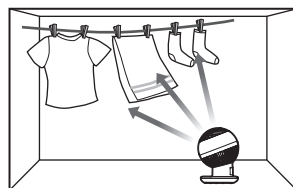
換気

屋外の空気を取り込んだり、屋内の空気を排出します。



二部屋循環

二間続きの部屋の空気を循環させます。



洗濯物乾燥

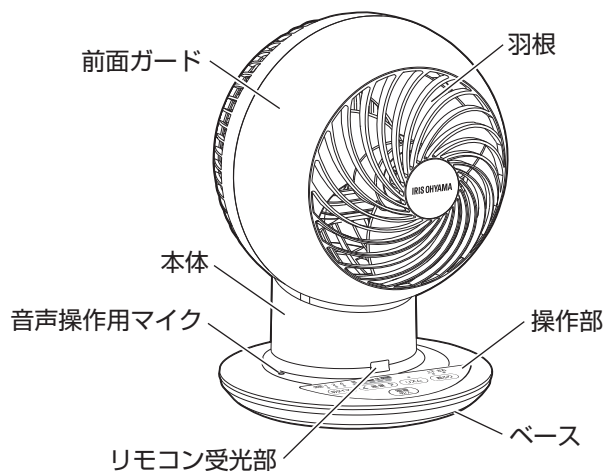
直接風を当てることで乾きが早くなります。

■ 設置についての注意

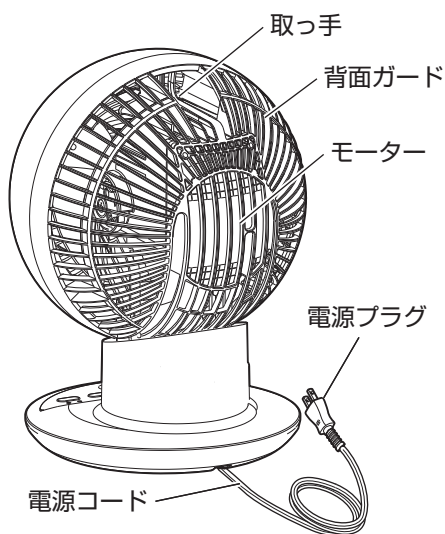
- ・ 直射日光やエアコン・暖房器具の温風が当たらないところに設置してください。
変形・変色したり、誤動作したりすることがあります。
- ・ ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

各部の名称

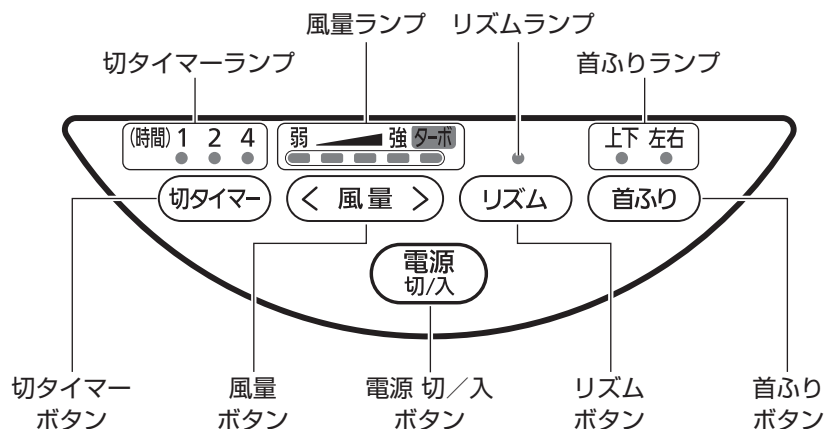
■ 正面



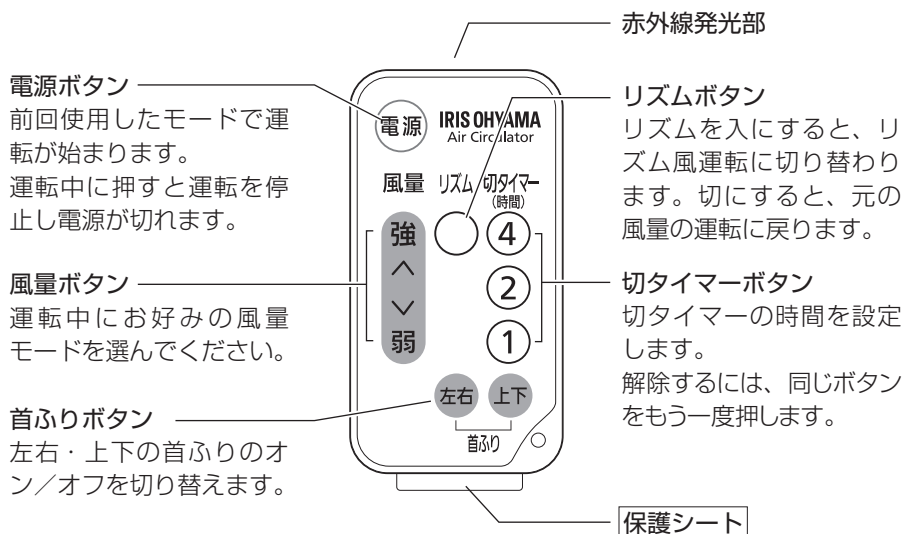
■ 背面



■ 操作部



■ リモコン



※ 使用開始前に電池の「保護シート」を引き抜いてください。

※ リモコンの赤外線発光部を、本体正面のリモコン受光部に向けて操作してください。

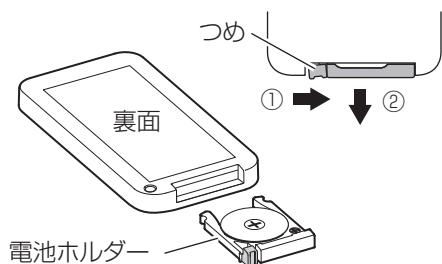
リモコンの電池について

■ 電池の交換方法

操作範囲がせまくなったり、操作ボタンを押しても動作しない場合は、新しい電池（CR2025）に交換してください。

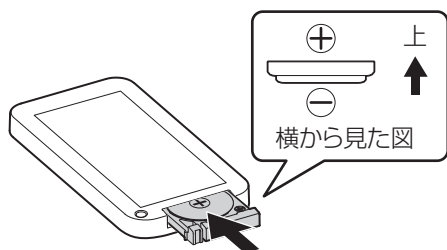
1 電池ホルダーを引き抜く

- つめを矢印方向へ押さえながら、引き抜いてください。



2 新しい電池をセットする

- 正しい向きにセットし、リモコン本体に差し込んでください。



※ 電池の表裏を間違えないでください。

※ 使い終わった電池は、電池のパッケージに記載された廃棄方法、またはお住まいの自治体の取り決めにしたがって廃棄してください。



注意

- 電池を誤って取り扱うと、破裂・液もれ・やけど・周囲の汚損の原因になります。「電池についての注意」をよく読んで使用してください。

- 電池は、幼児の手の届くところに置かないでください。誤飲の原因になります。

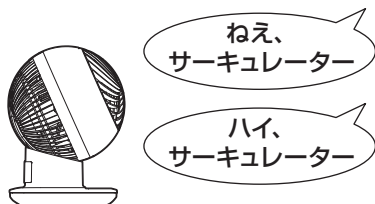
万一、電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

音声で操作する

本機は、内蔵のマイクに向かって決まった音声で話しかけることにより、操作することができます。

■ 基本の操作

①ウェイクアップワード発声



ウェイクアップワード: 音声操作モードを起動する音声

②アンサーバック（音声操作起動）



アンサーバック: サーキュレーターの反応

③操作ワード発声



操作ワード: サーキュレーターを操作する音声

④受付のアンサーバック

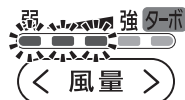


※ 本体の音声操作マイクに向かって話しかけてください。

※ 音声の届く距離で話しかけてください。

● 誤操作を防ぐために、決まった言葉にしています。

• 音声操作モードになると、**風量**ランプが点滅します。(約5秒間)



• リズム風運転中に音声操作モードになると、**リズム**ランプが点滅します。(約5秒間)



• 音声操作モードになってから、5秒以内（ランプ点滅中）に話しかけてください。

• 続けて操作するときも、ランプの点滅中に話しかけてください。

※ 5秒間の音声操作モード中に、本体やリモコンで操作すると、音声操作モードは終了します。

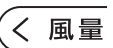
※ 風量が目盛3以上のとき、ウェイクアップワードを感知すると、一時的に風量が弱くなります。音声操作モードが終わるとともに戻ります。

音声で操作する つづき

ウェイクアップワード

音声
ねえ、サーキュレーター
ハイ、サーキュレーター

操作ワード

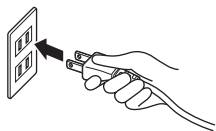
音声	操作	本体のボタン	リモコンのボタン
でんげんをいれて	電源を入れる (運転開始)		
でんげんをけして	電源を切る (運転停止)		
ふうりょうをつよく	風量を強くする※1		
ふうりょうをよわく	風量を弱くする※1		
じょうげくびふり	上下首ふり 入/切	 押すたびに → 左右 → 上下 → 上下・左右 — 消灯 (首ふり停止) ←	
さゆうくびふり	左右首ふり 入/切		
くびふりをとめて	首ふり停止※2	-	-

※1 「ふうりょうをつよく」「ふうりょうをよわく」は、リズム風運転中は、リズム風運転から通常運転に切り替わります。

※2 「くびふりをとめて」は、上下左右とも首ふりを停止します。

使いかた

1 電源プラグをコンセントに差し込む



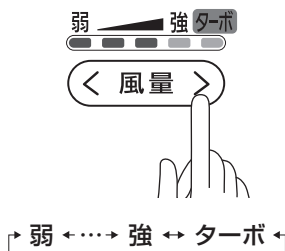
2 電源 切/入ボタンを押す

- 電源プラグを抜かないでよくと、前回使用した設定で運転が始まります。
- リモコンの電源ボタンでも操作できます。



3 お好みの運転を選ぶ

- 風量ボタンの</>を押して選んでください。ボタンを押すたびに、ピッと鳴ります。



■ 運転を停止するには

- 電源 切/入ボタンを押してください。
- ピーッと鳴って運転が停止し、電源が切れます。



■ リズム風

風の強さをゆっくり変化させて「自然に近い風」を再現します。

- リズムボタンを押すと、ピッと鳴って、リズムランプが点灯し、リズム風運転になります。風量ランプは消灯します。

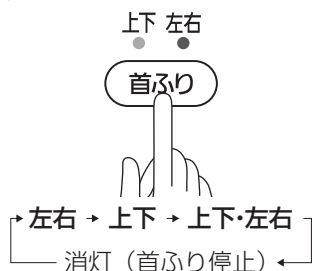


- 再度リズムボタンを押すと、ピピッと鳴って、リズムランプは消灯し、通常の運転になります。(リズム風にする前の風量で運転します。)

使いかた つづき

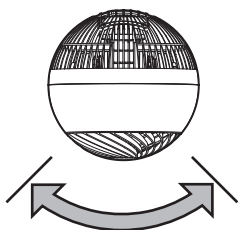
■ 首ふり

- 首ふりボタンを押すたびに、ピッと鳴って、次のようにランプが点灯して首ふりが切り替わります。
- 上下・左右両方とも点灯させると、上下・左右両方の首ふりが動作します。

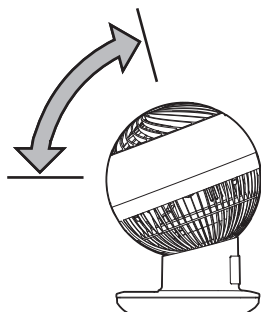


- リモコンの首ふり 左右ボタンでは、左右の首ふりを、首ふり 上下ボタンでは上下の首ふりを、それぞれ入／切できます。

左右



上下



- 手動で角度を変えることはできません。必ず**首ふり**ボタンで、首ふり→停止 の操作をして角度を変えてください。

■ 切タイマー設定

- 切タイマーボタンを押すたびに、ピッと鳴って、次のようにランプが切り替わり、タイマーがスタートします。



→ 1 (時間) → 2 → 4 → 消灯 (タイマー解除)

- リモコンでは希望の時間の**切タイマー**ボタンを押してください。解除するときは同じボタンをもう一度押してください。
- 設定した時間が経過すると、ピーッと鳴って運転が停止し、電源が切れます。

お手入れ

ほこりなどが付いたまま使用すると、故障の原因になります。汚れぐあいを見て、定期的にお手入れしてください。



警告

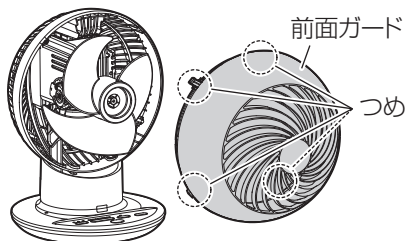
- お手入れするときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用直後はモーターが熱くなっています。冷えたことを確認してからお手入れしてください。

- お手入れに、シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ性洗剤・漂白剤などを使用しないでください。変色・変形・変質・破損・故障の原因になります。

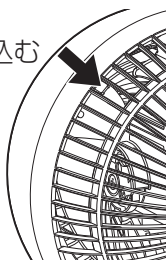
■ 本体内側

1 前面ガードを外す

- ・ 前面ガード上下4か所のつめ（背面ガードにはまっている部分）を、内側に押し込んで外し、前面ガードを前に引っ張って取り外します。

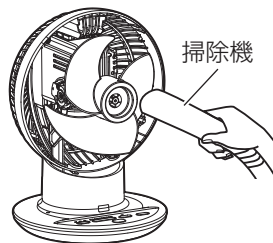


つめを押し込む



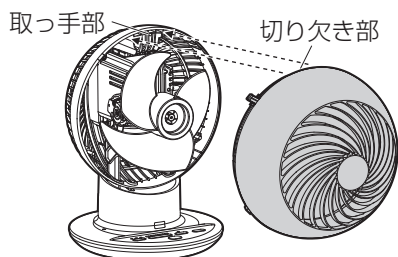
2 掃除する

- ・ 掃除機などでごみを取り除いてください。
- ・ 掃除機で取り切れないところは、柔らかい布などで拭いてください。



3 前面ガードを取り付ける

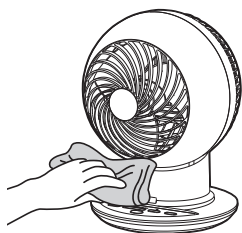
- ・ 前面ガード上下4か所のつめを背面ガードのガイドに合わせて、パチンとはまるまで押し込んでください。



お手入れ つづき

■ 本体外側

- ・ 柔らかい布でから拭きしてください。汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。
- ・ 音声操作用マイクにほこりが詰まらないよう、やわらかいブラシなどではらってください。



■ 保管のしかた

- ・ 長期間使用しない場合は、本体にポリ袋などをかぶせて、直射日光の当たらない湿気の少ない場所へ保管してください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
運転しない	● 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
リモコンで操作できない	● 電池が消耗している	● 電池を交換してください。
	● リモコン受光部とリモコンの間に障害物がある	● 障害物を取り除いてください。
	● リモコンが正しい方向を向いていない	● 5m以内の距離で、リモコンの発光部を本体正面のリモコン受光部に向けて操作してください。

故障かな？と思ったら つづき

状 態	考えられる原因	処 置
音声で 操作できない	● 操作の音声が違う	● 操作の音声は、決まった言葉 になっています。正しい音声 を、語尾まではっきり発音し てください。(→P11)
	● 周囲の話し声やテレビなど の音声が大きい	● テレビなどの音声や周囲の音 の影響を受けないところに設 置してください。
	● 音声操作モードにならない うちに話しかけた	● 最初の「ねえ、サーキュレー ター」「ハイ、サーキュレー ター」の音声から少し間をお いて、風量ランプが点滅して から話しかけてください。
運転音が 大きい	● 設置が悪くがたついている	● 水平で安定した場所に設置し てください。
	● サーキュレーターの前面 ガードがはまっていない	● 前面ガードを正しく取り付け てください。
首ふり時に カタコト音が する	● 首ふり運転時にモーター特 有の音が大きくなること がある	● 異常ではありません。
風量が少ない	● ほこりがたまっている	● お手入れし、ほこりを取り除 いてください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



警告

● 自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

電源電圧	AC 100V
電源周波数	50 / 60Hz
消費電力	39 / 37W (上下・左右首ふり時)
適用床面積 (目安)	18畳
コード長さ	約1.4m
製品寸法	幅210×奥行210×高さ294 mm (電源コード含まず)
製品質量	2.0kg

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ 適用床面積は目安です。室温などの環境や建物の構造によっても異なります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

長期使用製品について

経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を、製品本体に表示しています。

【製造年】

【設計上の標準使用期間】

■ 設計上の標準使用期間

- ・標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から、安全上支障なく使用することができる標準的な期間のことです。
- ・無料修理を行う保証期間や、補修用性能部品の保有期間とは異なります。

標準的な使用条件（JIS基準に基づく）

環境条件	電圧	AC100V
	周波数	50 / 60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置	本書に基づく設置
負荷条件		本製品の最大定格での運転
想定時間	運転時間	8h／日
	運転回数	5回／日
	運転日数	110日／年
	スイッチ操作回数	550回／年



製品の劣化や故障は様々な要因に影響されます。上記の標準的な使用期間に満たない場合でも、異常が見られたときには、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。

愛情点検	長年ご使用のサーキュレーターの点検を！	
	こんな症状はありませんか ● 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする ● 電源を入れても、時々運転しないときがある ● 運転中に異常な音がする ● 電源コードが傷ついている ● その他の異常や故障がある	ご使用中止 故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。

サーキュレーター KCF-SCV151T

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間	
お客様	お名前		※ 販売店 住所・店名
	ご住所 〒		
	電話 () -		

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼にできない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
- お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
- 本書の提示がない場合
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料)

0800-888-2600

Web からの問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

メールフォームにご記入のうえ送信してください